

人口減少社会における 今後の地域社会について

2026年7月13日

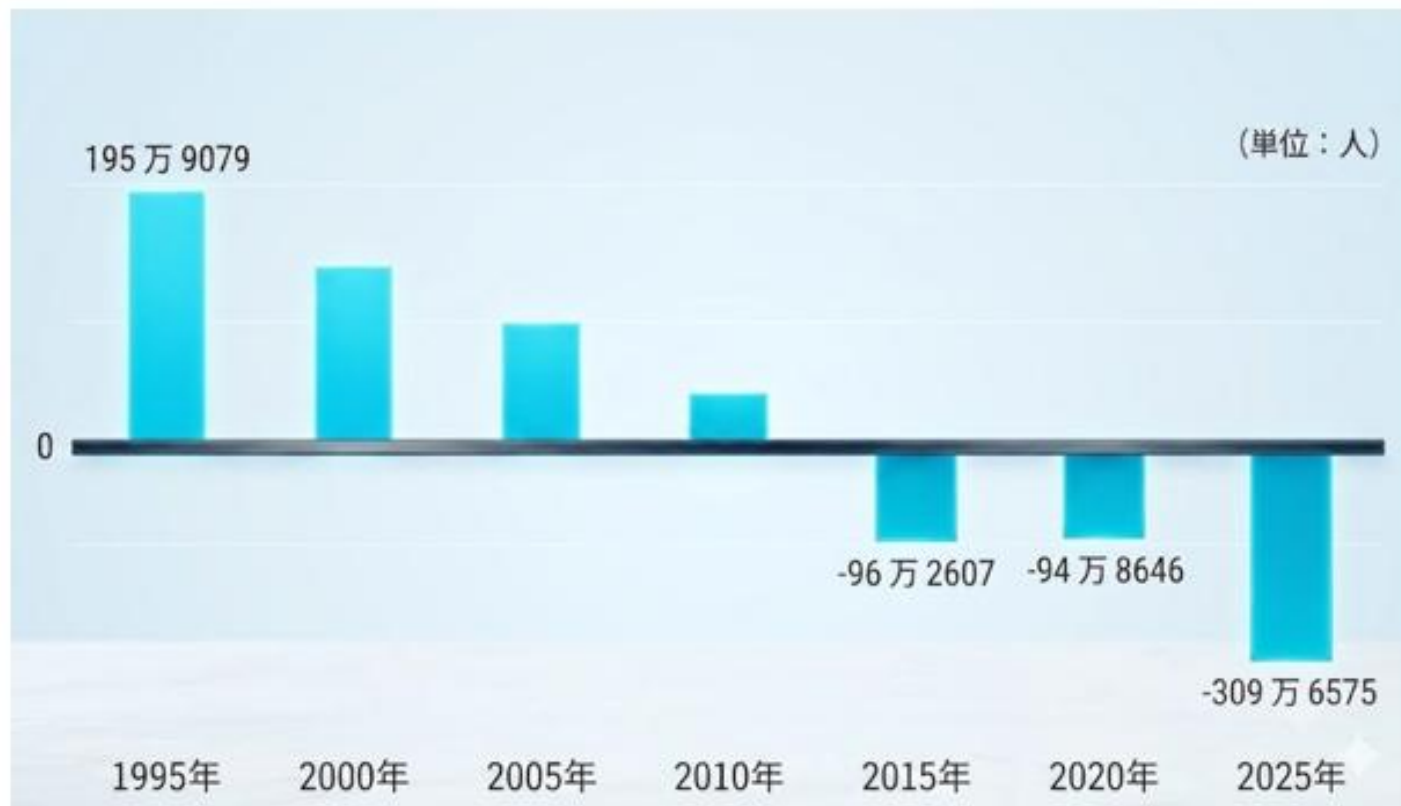
東京財団シニア政策オフィサー

河合雅司

国勢調査で人口減加速 “地方消滅、に現実味

自治体の小規模化進む

国勢調査 総人口の増減数(前回調査比)



総務省「2025年国勢調査」速報集計を基に作成

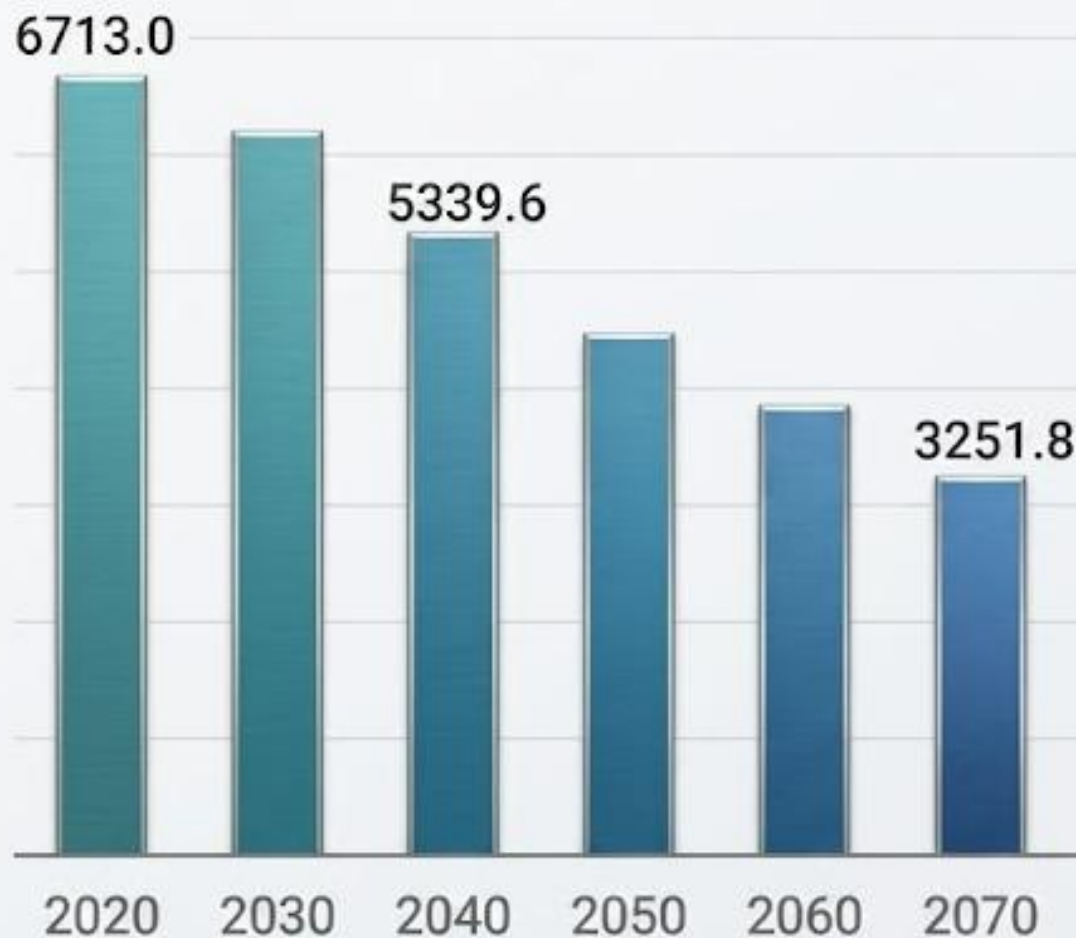
人口階級	市 町 村 数	
	2020年	2025年
総 数	1,719	1,719
市	793	793
100万以上	12	12
50万～100万未満	16	15
30万～ 50万未満	45	44
20万～ 30万未満	37	39
10万～ 20万未満	152	146
5 万～ 10万未満	240	225
3 万～ 5 万未満	179	169
3 万未満	112	143
町 村	926	926
3 万以上	61	59
2 万～ 3 万未満	79	69
1 万～ 2 万未満	259	239
5 千～ 1 万未満	237	240
5 千未満	290	319

注) 東京都特別区部は1市として計算

総務省「2025 年国勢調査」速報集計から引用・一部加工

勤労世代が減少 外国人依存の拡大分野も

20～64歳の日本人人口 単位：万人



国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口
(出生低位死亡高位推計)」(2023年)を基に作成

商圈が縮み、企業や店舗が持続せず

負のループ

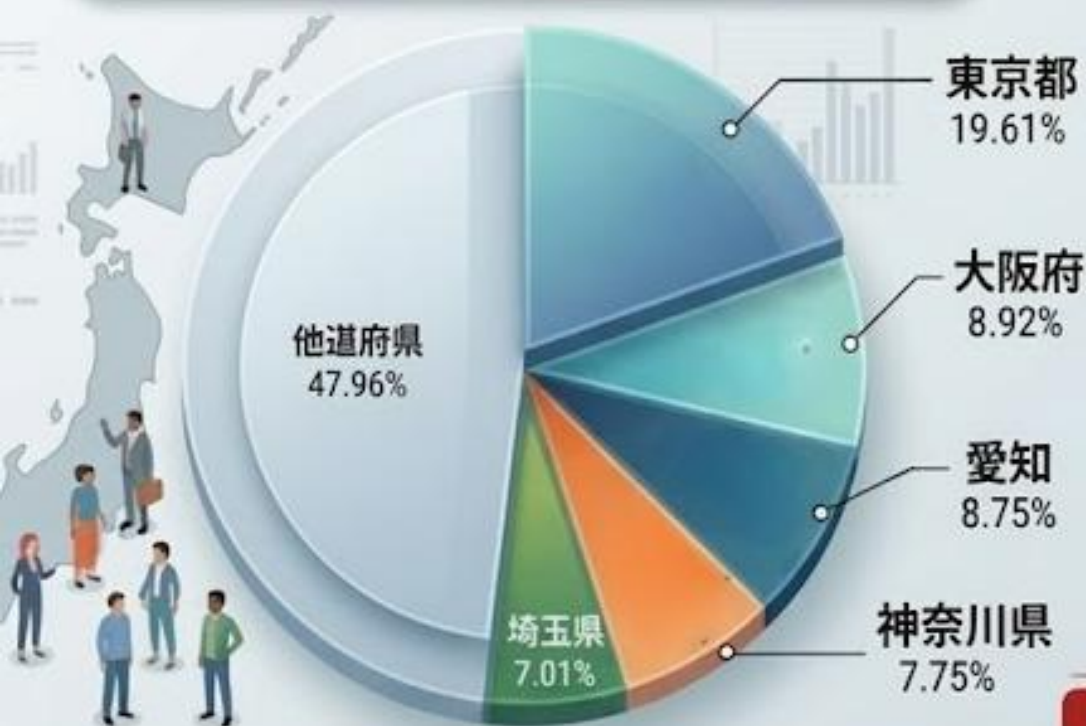


建設、介護、農業、製造業、物流などの現場では、
外国人労働者なしでは事業維持が不可能なレベル

外国人比率 2040 年代半ばに10%超か 外国人急増で国民に不安

高市政権「秩序ある共生」へ政策転換

外国人住民は大都市圏に偏り



総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数
(2025年1月1日現在) から引用・一部加工

不満の背景に「負担の非対称性」

🏭 恩恵は企業 🏠 統合の皺寄せは自治体や住民 👥

足下の課題 地域との文化や習慣の摩擦

- ・言語の壁 🗣️
- ・ゴミ出し、埋葬方法などルール 🗑️ 🕒
- ・地元自治会への不参加

真に懸念すべきは「将来の課題」

- ・子どもの教育や就職 📖 🎓
- ・外国人の老後問題（低所得高齢者の増加）👥
- ・外国人のみのコミュニティ誕生 ⌚

重要な視点

同じ「人間」として共に暮らす
一緒に「豊かな地域社会」を築く

※ この資料は著作物です。
著作権などの関係上、
無断で再利用することは
固くお断り致します。